

教育目標：よく考える子

思いやりのある子（重点目標）

体をきたえる子

「花と緑と笑顔の学校」八王子市立横山第二小学校

令和6年(2024年)
9月5日(木)

地域運営学校（コミュニティ・スクール）

創立 90 周年

メインマスコットキャラクター
「ゆめねこ」



令和元・2・3 年度オリンピック・パラリンピック教育アワード校 令和 3 年度レガシーアワード校 受賞
令和 2 年度文部科学大臣表彰(学校保健部門) 受賞 令和 2 年度子供の体力向上推進優秀校 受賞
令和 4 年度八王子市GIGAスクール研究推進校 令和5年度全国道徳特別活動研究会全国研究大会



「できる喜び」「分かる楽しさ」～学力調査の結果から分かること～
学 力 向 上 部

今年度も八王子市内の公立小学校では「全国学力・学習状況調査(6年生)」「八王子市学力定着度調査(4・5・6年生)」等の学力調査を実施いたしました。結果の概要は以下の通りです。

全国学力・学習状況調査（6年生） 令和6年4月実施

単位：％

国語	正答率	領 域 別 正 答 率					問 題 形 式		
		話す・聞く	書く	読む	情報事項	言語事項	選択	短答	記述
本校平均	60	56.5	64.1	58.7	82.6	58.2	63.7	57.6	46.7
都平均	70	63.9	69.9	71.9	88.8	67.9	73.0	63.1	63.7
全国平均	67.7	59.8	68.4	70.7	86.9	64.4	69.9	59.7	64.6

国語では、東京都の平均正答率に対して「-10ポイント」、全国の平均正答率に対して「-7.7ポイント」の差がありました。全体的に都や全国の平均正答率を下回っていることが分かります。

その中で、「話す・聞く」「書く」「情報事項」の領域では、全国平均に迫る数値となりました。調べたことや感じたことを、ペアやグループで話し合ったり、発表したりすると共に、学習の振り返りや自分の考えを記述させる活動を意図的に設定している効果が出ていると考えられます。

一方で、大きく下回る結果となったのが「読む」の領域でした。特に、「物語を読んで心に残ったことを理由とともにまとめる」という記述式の問題に課題が見られました。何を書いたらよいのか、どう書いたらよいのかを悩んだ挙句、無回答のまま終わってしまう児童が多かったようです（全体の4割程度）。今後は、感じたことや考えたことを言語化させる機会をより多く設定することで、思考力・判断力・表現力等の向上を図っていきます。また、無回答を少しでも減らせるよう、学習に対しての自信を付け、前向きに学習に取り組めるような授業づくりに努めていきます。

算数	正答率	領 域 別 正 答 率					問 題 形 式		
		数と計算	図形	測定	変化と関係	データの活用	選択	短答	記述
本校平均	55	60.5	55.4		44.9	49.5	72.2	53.7	35.9
都平均	68	70.6	70.8		59.3	65.2	79.2	67.6	55.1
全国平均	63.4	66.0	66.3		51.7	61.8	75.3	62.0	51.0

算数では、東京都の平均正答率に対して「-13ポイント」、全国の平均正答率に対して「-8.4ポイント」の差がありました。全体的に都や全国の平均正答率を下回っていることが分かります。

その中で、「数と計算」の領域では、全国平均に迫る数値となりました。授業や算数タイムの中で、日々の学習の振り返りをするとともに、「百ます計算」などに取り組むことで、基礎的・基本的な力を高めることができました。今後も、短時間の積み重ねを設定しながら、様々な能力の習熟を図っていきます。

一方で、都や全国の平均を大きく下回る結果となったのが「図形」「データの活用」の領域です。どちらの領域でも、基礎的な知識・理解は深まっているものの、それらを活用して解く力が不十分であることが分かりました。授業や家庭学習で発展的な問題に触れる機会を増やせるよう、教科書やミライシード発展問題の活用を今後一層進めていきます。また、自分の考えを記述する力にも課題が見られるため、日頃の授業から解き方や考え方を言語化する活動を積極的に設定し、思考力・判断力・表現力等の向上を図ります。

八王子市・学力調査の考察

八王子市：学力定着度調査（6年生） 令和6年5月実施 単位：％ ：習得目標問題

国語 本校正答率 59.4 市内 61.7

算数 本校正答率 48.5 市内 51.5

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
放送された内容のテーマを選ぶ	69.6	66.3	3.3
中川さんが説明時に見せた図を選ぶ	89.1	94.5	-5.4
中川さんが机について調べて知ったことを選ぶ	73.9	66.0	7.9
中川さんの発表の工夫を選ぶ	54.3	47.7	6.6
中川さんのスピーチを聞いて伝えた考えを選ぶ	76.1	79.6	-3.5
漢字を読む(日本の領土。)	89.1	84.1	5.0
漢字を読む(答えは一つに限らない。)	100.0	95.1	4.9
漢字を読む(家を清潔にたもつ。)	93.5	92.2	1.3
漢字の書き(がっしょうの練習をする。)	41.3	44.6	-3.3
漢字の書き(せっきよく的に取り組む。)	13.0	23.1	-10.1
漢字の書き(たんじょう日をいう。)	30.4	39.9	-9.5
漢語と和語の組み合わせを選ぶ	71.7	69.5	2.2
正しい敬語を選ぶ	71.7	80.2	-8.5
他と異なる同訓異字を選ぶ	54.3	52.8	1.5
結果に対応する正しい理由を選ぶ	63.0	66.0	-3.0
人間と人間の関係に例えて説明する段落番号を書く	34.8	46.3	-11.5
文章の段落の説明として正しいものを選ぶ	63.0	66.8	-3.8
文章中の空欄に入る言葉を選ぶ	82.6	84.6	-2.0
文章の内容をまとめた表の空欄に入る言葉を書く	37.0	43.2	-6.2
場面の状況に合う説明を選ぶ	65.2	52.1	13.1
文章中の空欄に入る言葉を選ぶ	80.4	82.1	-1.7
文章についての説明として正しいものを選ぶ	43.5	45.5	-2.0
人物像についての会話の空欄に入る言葉を書く	47.8	58.7	-10.9
同じ組み立ての熟語を選ぶ(電力)	45.7	50.6	-4.9
提案文の書き方の工夫を選ぶ	37.0	48.2	-11.2
話し合いを参考にして、空欄に入る言葉を書く	15.2	23.8	-8.6

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
1.5×0.68 を計算する	76.1	67.7	8.4
$6.4 \div 5.12$ を計算する	47.8	60.8	-13.0
$1/6 + 7/8$ を計算する	71.7	73.7	-2.0
$1 \frac{3}{10} - 4/5$ を計算する	56.5	68.1	-11.6
2.8 を帯分数で表す	19.6	35.6	-16.0
32 と 56 の最大公約数を求める	43.5	51.6	-8.1
三角形の面積を求める式を選ぶ	82.6	79.1	3.5
台形の面積を求める式を選ぶ	69.6	75.0	-5.4
直方体を組み合わせた立体の体積を求める	56.5	49.7	6.8
合同な四角形の辺の長さをを選ぶ	89.1	91.1	-2.0
合同な四角形の角の大きさをを選ぶ	80.4	90.2	-9.8
二等辺三角形の内角を求める	65.2	67.1	-1.9
円柱の展開図で側面の横の長さをを選ぶ	39.1	45.2	-6.1
ガソリン 1L あたり何 km 走れるかを求める	52.2	58.9	-6.7
試合の数をもとにしたときの勝った数の割合を選ぶ	43.5	48.3	-4.8
もとにした先月の読書量を選ぶ	39.1	46.1	-7.0
20%引きされたときの代金を求める	39.1	40.4	-1.3
正しい時速を選ぶ	78.3	79.9	-1.6
最高気温の平均を求める	54.3	57.8	-3.5
りんご 40 個の合計の重さを選ぶ	37.0	40.1	-3.1
ぶどうの産出額の割合で正しいものを選ぶ	82.6	86.1	-3.5
みかんの産出額がなしの何倍かを求める	39.1	52.5	-13.4
サッカーが好きな人の人数を求める	26.1	23.4	2.7
バスケットボールが野球より何人多いかを選ぶ	30.4	29.6	0.8
ジュースが何本のびんに分けられ何L 余るかを求める	34.8	35.0	-0.2
正方形をつくるための長方形の最小の数を選ぶ	54.3	37.6	16.7
缶が2つのときの紙の大きさの説明を完成させる	13.0	15.4	-2.4
考え方が正しいかどうかを選び理由も答える	10.9	16.9	-6.0
ひなたさんの考え方にあてはまる式と答えを求める	8.7	9.9	-1.2
ゆきとさんの予想で正しいものを選び理由も答える	13.0	12.5	0.5
1.5×0.68 を計算する	76.1	67.7	8.4

結果は、国語、算数共に市の平均正答率を下回りました。この結果を踏まえ、各教科の考察をまとめました。

<国語>

国語の調査結果では、八王子市の平均正答率が61.7％、本校の正答率は59.4％であり、「-2.3ポイント」でした。「漢字を読む」の問題では、平均正答率は約90％という高い正答率でした。一方、「漢字を書く」「敬語」「文の構成」の問題では、課題が見られました。引き続き、ドリル型コンテンツを活用した習熟に取り組んでいきます。

<算数>

算数の調査結果では、八王子市の平均正答率が51.5％、本校の正答率は48.5％であり、「-3ポイント」でした。「公倍数」の問題は市平均を大きく上回っているものの、「分数」「割合」「小数の除法」の問題には課題が見られます。今後も復習を重視した授業展開の中で、習熟度別のきめ細やかな指導を通して、個々の学習課題の解決に努めます。

国語 本校正答率 62.4 市内 61.3

算数 本校正答率 59.5 市内 58.4

設問の内容	正答率(%)		市全体との差
	本校	市全体	
放送された内容のテーマを選ぶ	80.0	77.0	3.0
川上さんが上級生に教えてもらって感じたことを選ぶ	70.0	66.0	4.0
川上さんが四年生のときの自分をふり返った内容を選ぶ	85.0	85.3	-0.3
川上さんの発表の工夫を選ぶ	80.0	82.2	-2.2
川上さんの発表に対する質問の意図を選ぶ	85.0	67.0	18.0
漢字を読む(消灯時間になった。)	77.5	79.6	-2.1
漢字を読む(教えを説く。)	92.5	79.7	12.8
漢字を読む(倉庫に物をしまう。)	90.0	94.8	-4.8
漢字の書き(おじいさんはしょうわ三十年生れだ。)	50.0	53.6	-3.6
漢字の書き(れつを作って順番を待つ。)	42.5	51.0	-8.5
漢字の書き(今年の夏はあつい。)	50.0	67.9	-17.9
文意に沿って正しい接続語を選ぶ	90.0	87.2	2.8
反対の意味の漢字を組み合わせた熟語を選ぶ	72.5	64.9	7.6
「手を焼く」を正しく使っている文を選ぶ	82.5	79.0	3.5
漢字辞典の索引の使い方を選ぶ	52.5	47.2	5.3
文章の後半部分が始まる段落を選ぶ	55.0	36.8	18.2
文章の内容と合う文を選ぶ	45.0	42.3	2.7
カワイルカの特徴をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	30.0	23.6	6.4
登場人物の心情として正しいものを選ぶ	57.5	66.2	-8.7
登場人物の様子として正しいものを選ぶ	67.5	61.7	5.8
気持ちの変化をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	25.0	34.7	-9.7
報告文の下書きの工夫を選ぶ	47.5	52.4	-4.9
漢字の使い方が誤っている文を選ぶ	42.5	45.5	-3.0
報告文をより伝わる内容に書き直す	27.5	26.7	0.8

設問の内容	正答率(%)		市全体との差
	本校	市全体	
小数の仕組みを理解し、正しいものを選ぶ	67.5	64.0	3.5
3位数÷2位数=2位数(あまりあり)を計算する	62.5	64.3	-1.8
小数(小数第1位)－小数(小数第2位)を計算する	52.5	59.4	-6.9
小数(小数第2位)×1位数を計算する	75.0	62.9	12.1
小数(第2位)÷2位数(わり切れるまで)を計算する	47.5	50.4	-2.9
帯分数－真分数を計算する(同分母分数)	70.0	74.1	-4.1
数直線の目盛りが表す数を選ぶ	95.0	86.2	8.8
兆、億を組み合わせた数を選ぶ	77.5	73.3	4.2
四捨五入して、27400になる数を選ぶ	82.5	74.0	8.5
上から2桁の概数で表す	50.0	63.0	-13.0
180°より大きい角度を求める	70.0	53.8	16.2
面積が1800cm ² になる長方形を選ぶ	60.0	42.0	18.0
1m ² が1cm ² の何倍かを選ぶ	30.0	33.5	-3.5
平行な直線を選ぶ	72.5	73.8	-1.3
ひし形になる対角線を選ぶ	85.0	80.1	4.9
直方体の辺ABと垂直な辺を選ぶ	65.0	62.9	2.1
空間にある点の位置について、正しいものを選ぶ	47.5	54.9	-7.4
伴って変わる2つの数量で、変わり方を選ぶ	80.0	79.3	0.7
伴って変わる2つの数量の関係を式に表したものを選ぶ	77.5	80.0	-2.5
伴って変わる2つの数量で、一方を求める	65.0	71.1	-6.1
折れ線グラフの傾きが最も大きい時間帯を選ぶ	70.0	57.2	12.8
折れ線グラフをかく	30.0	35.7	-5.7
減法と除法の計算を使って文章題に答える	42.5	38.5	4.0
小数の乗法の計算を使って文章題に答える	37.5	51.0	-13.5
直方体の縦、横、高さを表した図を選ぶ	72.5	72.6	-0.1
展開図から直方体を考え、送料の求め方を説明する	22.5	16.8	5.7
百の位までの概数でおよその代金の合計を答える	32.5	33.6	-1.1
十の位までの概数でおよその代金の合計を答える	25.0	27.2	-2.2

結果は、国語、算数共に市の平均正答率を上回りました。この結果を踏まえ、各教科の考察をまとめました。

<国語>

国語の調査結果では、八王子市の平均正答率が61.3％、本校の正答率は62.4％であり、「＋1.1ポイント」でした。全体的に市平均を上回っていますが、習得目標問題でも市平均を下回っている問題も見られます。出題形式に関しては、「記述式」の問題に課題があることが分かりました。引き続き、漢字の読み書きの習熟に取り組みつつ、長い文章を正しく読み取り、自分の考えを表す学習も意識して行っていきます。

<算数>

算数の調査結果では、八王子市の平均正答率は58.4％、本校の正答率は59.5％であり、「＋1.1ポイント」でした。習得目標問題では市平均を上回っている問題もあり学習の成果が見られますが、「小数の計算」「図形」「割合」領域には課題が見られました。具体物や学習用端末を効果的に用いると共に、習熟度別のきめ細やかな指導を通して、個々の学習課題の解決に努めます。

国語	本校正答率	64.7	市内	62.9
----	-------	------	----	------

算数	本校正答率	69.4	市内	67.1
----	-------	------	----	------

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
放送された内容のテーマを選ぶ	97.3	94.6	2.7
山川さんがたくさん持っている石を選ぶ	78.4	79.7	-1.3
山川さんが三角の石を大切にしている理由を選ぶ	94.6	86.8	7.8
山川さんの発表に対する質問の意図を選ぶ	78.4	76.4	2.0
漢字を読む(クラスの委員になる。)	81.1	77.0	4.1
漢字を読む(勉強を始める。)	89.2	89.4	-0.2
漢字の書き(こうえんで遊ぶ。)	75.7	69.4	6.3
漢字の書き(ほそい道。)	56.8	74.2	-17.4
文意に沿って正しい指示語を選ぶ	94.6	85.2	9.4
正しいローマ字の表記を選ぶ	78.4	56.1	22.3
詳しく説明している一続きの段落を書く	18.9	26.9	-8.0
文章の内容に合う説明を選ぶ	21.6	35.9	-14.3
文章の内容をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	13.5	13.6	-0.1
登場人物の言動の理由を選ぶ	86.5	73.0	13.5
登場人物の心情を選ぶ	64.9	64.3	0.6
登場人物の心情をまとめた文の空欄に入る言葉を書く	32.4	34.2	-1.8
招待状の下書きに見られる工夫を選ぶ	70.3	65.0	5.3
漢字の部首の意味を選ぶ	70.3	69.7	0.6
話し合いを参考に文章を具体的に書き足す	27.0	24.1	2.9
放送された内容のテーマを選ぶ	97.3	94.6	2.7
山川さんがたくさん持っている石を選ぶ	78.4	79.7	-1.3

設問の内容	正答率(%)		
	本校	市全体	市全体との差
3位数+3位数の加法の計算をする(繰り上がりあり)	97.3	83.4	13.9
3位数-3位数の減法の計算をする(繰り下がりあり)	94.6	83.2	11.4
3位数×2位数=4位数の計算をする	70.3	56.6	13.7
2位数÷1位数=1位数(あまりあり)の計算をする	73.0	70.3	2.7
真分数+真分数=真分数の計算をする	100.0	90.6	9.4
小数-小数=小数を計算をする	83.8	74.8	9.0
大きな数の表し方で正しいものを選ぶ	75.7	79.1	-3.4
かけ算の性質で正しいものを選ぶ	70.3	78.5	-8.2
分数で表される長さを選ぶ	54.1	48.5	5.6
同じ大きさの円が並ぶときの直線アイの長さを選ぶ	51.4	50.1	1.3
紙を切って正三角形をつくるときの長さを求める	67.6	63.1	4.5
角の大きさを大きい順に並べたものを選ぶ	78.4	73.2	5.2
二等辺三角形の作図をする	29.7	29.7	0.0
家を出た時刻で正しいものを選ぶ	78.4	75.9	2.5
家から駅までの道のりを求める	51.4	64.1	-12.7
はかりの針が指している重さを読み取る	62.2	59.8	2.4
適する単位を選ぶ	70.3	64.9	5.4
棒グラフを読み取り、一番多いものを選ぶ	94.6	91.6	3.0
棒グラフから2つの項目の人数の差で正しいものを選ぶ	81.1	83.9	-2.8
棒グラフで1目盛りが表しているページ数を答える	75.7	80.8	-5.1
棒グラフを読み取り、一番少ないものを選ぶ	83.8	84.6	-0.8
棒グラフから2つの項目のページ数の正しい差を選ぶ	73.0	70.1	2.9
数量の関係を式に表し答えを求める(加法の式)	73.0	73.5	-0.5
数量の関係を式に表し、答えを求める(乗法の式)	51.4	47.1	4.3
□を用いた式を表す場面の文を選ぶ	59.5	48.6	10.9
場面を式に表し答えを求める	54.1	62.6	-8.5
登場人物の考え方からわかることを選び理由を答える	18.9	23.3	-4.4
3位数+3位数の加法の計算をする(繰り上がりあり)	97.3	83.4	13.9

結果は、国語、算数共に八王子市の平均正答率を上回りました。この結果を踏まえ、各教科の考察をまとめました。

<国語>

習得目標問題は、平均値としては概ねクリアしていると言えますが、長文の読解に課題が見られます。今後、まとまった文章を素早く正確に読み取り、自分の考えを言葉で正しく表現する学習にも、力を入れて取り組みたいと思います。また、基礎的な言語力が伸びているのは、「ドリルパーク」を効果的に活用できている結果とも言えますが、語彙力や読解力を更に高めるために、読書を習慣付けることも意識していきます。

<算数>

習得目標問題は八王子市平均を上回っている項目が大半で、「整数・分数・小数の計算」や、「角度や時刻の概念」など、基本的な知識・技能は概ね身に付いていると言えます。一方、「長さ」や「重さ」などの測定分野や、「二等辺三角形等の平面図形の考え方や、その作図」の分野には課題が見られます。今後、算数タイムや補習教室などを利用して、課題の見られる分野の復習を行っていきます。また、文章題にじっくり取り組む練習にも力を入れ、思考力を更に伸ばしていきたいと思います。